年間授業計画

杉並高等学校　令和7年度　総合的探究の時間　年間授業計画

教　　科：総合的探究の時間　科　　目：総合的探究の時間　単位数：　１単位
対象学年組：第１学年１組～８組）
教科担当者：（１組:熊坂 ）（２組：宮川）（３組：金子）（４組：水上）（５組：市野）（６組：吉川）（７組：清水）（８組：石井）
使用教科書：（ 改訂版「人間と社会」　東京都教育委員会　　）
使用教材　：（　　）

	指導内容	総合的探求の時間の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
４月	*ガイダンス*	学習内容についてのガイダンスを行い、「探究」とは何かを理解させる。	ワークシート	1
５月	＊ボランティア＊	国際交流の実践	ワークシート	4
６月	＊国際交流の実践＊ ＊人間と社会＊ 「学ぶことの意義」を考える	TGGに向けての準備 教科書「人間と社会」を用いて、「人間関係を築く」ことを考える。さらに教科書「人間と社会」を用いて、「学ぶことの意義」について考え、主体的に学び続けようとする資質・能力、態度を育成する。	ワークシート	5
７月	＊「体験（ボランティア）活動」の決定＊ 夏休みに向けた体験活動の準備 （「体験（ボランティア）活動」の準備」） ＊探究課題研究「新書を読んで考える」の準備	自らが探究したいテーマに関わる「ボランティア活動」について、情報収集を行い、夏休み中に行う「体験（ボランティア）活動」を検索する 探究課題研究の情報収集の一手段として、自らの探究テーマに沿った「新書」を読める力を付けさせる。新書の読み方や内容の精選方法、内容のまとめ方法、発表の仕方などを身に付けさせる。	ワークシート	7
９月	＊「体験活動」の準備＊ ＊個人探究テーマの決定・発表① 「新書を読んで考える」①	自らが探究したいテーマについての決定させ、その内容についての分析・情報収集を行い、発表したい事柄についてのアウトラインを完成させる。加えて、課題の設定方法及び動機付け、情報収集について他者との意見交換を通じ、ブラッシュアップさせる。 探究課題研究の情報収集の一手段として、自らの探究テーマに沿った「新書」を読める力を付けさせる。新書の読み方や内容の精選方法、内容のまとめ方法、発表の仕方などを身に付けさせる。	ワークシート	3
１０月	＊情報の収集・蓄積① 「新書を読んで考える」②（個人研究）	新書をはじめとする文献資料を読み、自らの課題研究に必要な情報を適切に収集するための訓練を行わせる。また、収集した情報の整理・分析を通じて社会的な課題を自分事としてとらえ、当事者意識をもって解決に向かう姿勢を身に付けさせる。	ワークシート	3
１１月	＊情報の収集・蓄積② 「新書を読んで考える」③（個人研究）	新書をはじめとする文献資料を読み、自らの課題研究に必要な情報を適切に収集するための訓練を行わせる。また、収集した情報の整理・分析を通じて社会的な課題を自分事としてとらえ、当事者意識をもって解決に向かう姿勢を身に付けさせる。	ワークシート	4
１２月	＊情報の収集・蓄積③ 「新書を読んで考える」④	新書をはじめとする文献資料を読み、自らの課題研究に必要な情報を適切に収集するための訓練を行わせる。また、収集した情報の整理・分析を通じて社会的な課題を自分事としてとらえ、当事者意識をもって解決に向かう姿勢を身に付けさせる。	ワークシート	3
１月	＊整理と分析① 「新書を読んで考える」⑤	クラス単位での課題研究成果の発表活動を行い、課題研究の内容について相互に評価をする。生徒間での投票を行い、特に興味深い課題研究発表については学年発表を行わせる。	ワークシート	1
２月	＊整理と分析② 「新書を読んで考える」⑥クラス発表	クラス単位での課題研究成果の発表活動を行い、課題研究の内容について相互に評価をする。生徒間での投票を行い、特に興味深い課題研究発表については学年発表を行わせる。	ワークシート	3
３月	＊整理と分析（１年間のまとめ） 「新書を読んで考える」⑦学年発表	今までの研究成果を踏まえ、学年発表を行い、来年度の課題研究へつなげさせる。	ワークシート	1